



NPO法人 北海道鉄道文化保存会 設立記念講演会

“北海道鉄道は先端技術をもって小樽から始まった”

第1部 講演

ゼロ

『北海道鉄道0起点』

北垣国道と北海道浪漫鉄道

第2部 アニメ上映

『明日をつくった男』

田辺朔郎と琵琶湖疎水



講師

田村喜子氏

PROFILE

作家、日本ペンクラブ会員、
NPO法人 風土工学デザイン
研究所理事長

『京都インクライン物語』で第
1回土木学会著作賞受賞、『北
海道浪漫鉄道』『京都フランス
物語』『分水路・信濃川に挑ん
だ人々』『関門とんねる物語』
など多数

日時 平成20年9月18日(木)

午後6時から8時30分

会場 運河プラザ 多目的ギャラリー
(小樽市色内2-1-20 0134-33-1661)

入場料 1,000円 (高校生以下無料)

協力金として資金の一部を鉄道車両の整備にあてていきます

チケットの御予約・お問い合わせ先

NPO法人 北海道鉄道文化保存会 事務局

小樽市手宮1丁目3番6号 小樽市総合博物館気付 TEL・FAX 0134-61-7777

主催 NPO法人 北海道鉄道文化保存会

後援 北海道後志支庁・小樽市・小樽市教育委員会 小樽商工会議所(社)小樽観光協会(社)小樽青年会議所・北海道中小企業
同友会しりべし小樽支部・北海道新聞社小樽支社 読売新聞小樽支局 朝日新聞小樽支局 毎日新聞小樽支局

NPO法人 北海道鉄道文化保存会

設立記念講演会

“北海道鉄道は先端技術をもって小樽から始まった”

開催趣旨

北海道鉄道文化保存会は、道から北海道の文化振興に寄与するNPO法人として認証され、去る7月14日、正式に発足致しました。当講演会ではそれを記念し、先人の歩んできた道程・小樽をはじめ道内に数多く遺されている鉄道遺産があること、それを活用し地域の活性化を図りながら次の世代へ伝えていくことの大切さ、そしてその為の当会の活動を、多くの皆様にご覧いただき、鉄道文化にまつわる様々な活動の広がりをもつことを目的として開催します。

第1部 講演 『北海道鉄道^{ゼロ}0起点』 北垣国道と北海道浪漫鉄道

田辺朔郎を北海道へ呼んで鉄道工事にあたらせたのが、小樽の静屋通りで名を残す第4代北海道長官の北垣国道（雅号静屋）。北垣は榎本武揚（雅号梁川）とともに小樽の開発に大きく関わっており、この2人の雅号を配した通りが今も小樽駅前に残っている。北垣が京都府知事をしていた縁で、帝国大学工科大学校（東大工学部の前身）の教授をしていた田辺に働きかけ北海道に連れてきた。そして、道内の鉄道網を小樽から内陸へと延ばしていった。

第2部 アニメ上映 『明日をつくった男』 田辺朔郎と琵琶湖疎水

哲学の道などと京都観光の名所であり市民の憩いの場となっている桜並木の琵琶湖疎水。この工事を指揮したのが20代の若きエンジニア田辺朔郎であった。100年先を見据えて前代未聞の難工事に臨んだのだった。北海道鉄道にもつながっていく明治の人々の気概をCGと実写を織り交ぜたアニメを上映します。

現在、会では北海道鉄道発祥の地に立つ小樽市総合博物館（旧小樽交通記念館）の展外展示車両の修復活動をボランティアで行っております。正会員、賛助会員、ボランティア会員の募集及び協賛金等の募金を呼びかけております。個人、企業などいずれでもよろしいですのでご協力をお願い致します。詳細は会事務局まで。